

タッチタイピング上達法（キーボードの基本操作を覚えよう！！）

・勉強法

キーボードを見ないで打つようにころがけ、キーとキーのきよりかんを指におぼえこませましょう。

・上達のポイント

1. 正しいしせいで

疲れないために大切です

- ・せすじをのばす
- ・ひじを自然にまげ、手首がさがらないようにする
- ・ゆびさきは卵をかるくにぎるようになまるくする。

2. 基本の8つのキーを覚える

キーボードを見ないで打つためには、指の位置と使い方を一定にしておくことが大切です。

親指をのぞいた両手の指を

「A」 「S」 「D」 「F」 （左手）

「J」 「K」 「L」 「；」 （右手）

の8つのキーに置いて、この位置を「ホームポジション」といいます。

3. 他のキーを打ったら、ホームポジションにもどる。

各指のぶんとんにしたがって上の段、下の段のキーを打った後は、すぐに指をホームポジションにもどします。

これをくりかえすことにより、自然にタッチタイピングのかんかくが身につきます。

